

# 菅野 圭介 展

色彩は夢を見よ



哲学の橋（ハイデルベルク） 個人蔵（東御市梅野記念絵画館寄託）（部分）

2010年

8月7日(土)~10月17日(日)

休館日：月、火曜日（祝日は開館）

開館時間：午前9:30～午後5:00（入館は午後4:45まで）初日の8月7日(土)は午後1:30開始のイベント終了後に開館いたします。

入場料：一般800円（前売り600円）、高大生400円、中学生以下無料

主催：ミウラート・ヴィレッジ（三浦美術館）、読売新聞社、美術館連絡協議会 協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷

後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

MIURART VILLAGE  
**MIURART**

<http://www.miuraz.co.jp/miurart>



花 制作年不詳  
個人蔵(東御市梅野記念絵画館寄託)



ワルシャワの宿 1939年 横須賀美術館



花 制作年不詳 個人蔵



立秋(ハイデルベルク) 1953年 個人蔵



静物 1958年 東御市梅野記念絵画館



浪漫の天才画家と言われる菅野圭介(1909-1963)は、風景や静物を独特の個性で描いた洋画家です。

26歳のときヨーロッパを放浪し、フランス・グルノーブル在住の老画家・ジュール・フランドランを訪ねて教えを受けた菅野は、帰国後の1937年に出品した独立美術協会展で、一躍脚光を浴びます。不純物を一切取り去った単純化された構図と、限られた大胆な色彩がふしぎな調和をみせる菅野の作品は、洋画界の新たな才能として、児島善三郎らから「全くこれは芸術の魔術である」と称賛されました。続く

戦争の時代にも個性をゆがめることなく、1943年には協会会員に推挙されました。

戦後の1948年には、以前から才能を認め合っていた三岸節子との恋愛の果てに「別居結婚」を宣言し、世間を驚かせます。ふたりの関係はわずか5年で破局を迎え、その後数奇な人生を辿りますが、このころの作品は色彩も線もより大胆に、躍動的になり、第2の充実期となりました。

のちに葉山にアトリエを構え、新たな展開を模索していたさなか、病のため53歳の若さで世を去ります。

この展覧会では代表的な作品およそ60点を一堂にあつめて、いまなおみずみずしさを失わない菅野圭介の芸術をお楽しみいただきます。

ミウラート・ヴィレッジ 館長 白石 省三



フランドルス古城 1937年 個人蔵



蔵王雪山 制作年不詳 大川美術館

#### 関連イベント

**8月7日(土) 午後1:30~午後2:30まで**

開展式/午後1:30より開展式を開催いたします。

講演会/午後1:40~「菅野圭介の芸術」

石渡尚氏(横須賀美術館学芸員)

演奏会/午後2:00~午後2:30

クラッシュ ジャズ オーケストラ

※いずれのイベントも申込不要 入場料のみでご参加いただけます。

#### 展覧会予告

**陶の達人 安倍安人の世界(仮)展**

2010年 10月31日(日)~12月5日(日)



公共の交通機関をご利用の場合

◆JR松山駅より市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮バス停」又は「花見橋バス停」下車 徒歩約10分

◆松山空港より車で約30分

MIURART VILLAGE  
**MIURART**  
ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1  
TEL 089-978-6838 FAX 089-978-0323  
<http://www.miuraz.co.jp/miurart>  
E-mail: [fvbm2360@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fvbm2360@mb.infoweb.ne.jp)

駐車場: 30台と 休日は臨時駐車場(三浦工業福角駐車場 約250台)をご利用いただけます。